

# 私の本棚

中央図書館新着図書

## 『日本人の美意識』

ドナルド・キーン 著 中央公論社

日本人なるがゆえにかえって見過ごしてしまう日本。文学・演劇など日本文化の様々な諸相を分析して、その深層にひそむ日本人の美意識を見事に浮かび上がらせてくれる日本論。



**一般書** ◇ラグナビーチより愛をこめて (大森実) ◇さらば温泉夢明かり (滝田ゆう) ◇東京ナイトクラブ (景山民夫) ◇シルバー農園のすすめ (丸杉孝之助) ◇みちのく街道史 (渡辺信夫) ◇ネコババのいる町で (瀧澤美恵子) ◇ふぐと人妻 (塩田丸男) ◇犬のいる窓 (平岩弓枝) ◇真夏の犬 (宮本輝) ◇家庭という歪んだ宇宙 (伊藤友宣) ほか

**児童書** ◇帰ってきたジロー (綾野まさる) ◇ふゆめがっしょうだん (長新太) ◇先生は笑わせマン (鈴木いづみ 編) ほか

4月のテーマ関連図書コーナー 『花と緑』

親子読み聞かせ会

毎月第1金曜日 午後2時30分から

中央図書館の休館日

4月26日、29日、30日、5月3日、4日、5日

# 大館の歴史散歩

## 戊辰戦跡を歩く ①序

元治元年七月十八日、京都蛤御門の変が起こった。これが、鳥羽伏見の戦いから始まり上野山、北越、奥羽の戦いを経て明治二年五月の箱館戦までの、いわゆる戊辰戦のプロローグである。慶応四年五月、奥羽越諸藩は、列藩同盟を結び新政府軍に対抗したが、時の流れには勝てず、その中で白虎隊の悲劇を生んでいる。

さて、この戊辰戦が当地方ではどのような状況にあったかを探るのが、今回の「戊辰戦跡を歩く」である。

当地方との関係は、慶応四年八月九日に南部藩から十二所所預茂木筑後へ、家老榎山佐渡の署名入りの戦書が届いた時からである。南部藩の久保田出兵は、同家老の、藩の評議での発言によって決定され、その発言の陰には岩倉具視との会談があったとされているが、はっきりしたことは分かっていない。岩倉は朝廷派……。

列藩同盟軍との戦闘は、県南地方では開始されていたが、十二所口への進攻は七月二十七日から始まり、八月九日に至って戦闘状態に入った。以後、九月二十日に南部藩の停戦使者が、婆掛口から水沢総本陣へ向い、停戦の書状を提出し、総隊長田村乾太左衛門が進軍停止の軍令を発するまでの四十三日間、十二所口、扇田、山館、山王岱、大館城、鬼ヶ城、大葉岱、岩瀬等での戦闘があり、青柳外記、山城ミヨ、和井内捨蔵等の逸話を生むことになる。

勝者と敗者の立場が明確に分かれ、勝者の敗者に対する厳しい処分がなされたものの、陰では寝返りという裏切りが公然と行われていた戊辰戦。当地方ではどういった状況で戦いが展開されたのか、どんな人間模様があったのか、地域的観点でみていきたい。

市役所史跡探訪会

# 4月21日～5月5日 '90 大館桜まつり

主会場

桂城公園

- ▽4月21日(土)
    - 14時 開会式 舞踊発表会
  - ▽4月22日(日)
    - 13時 平成2年度「ミス大館」発表・撮影会
  - ▽4月23日(月)～28日(土)
    - 18時(28日は14時) 民謡・歌謡・舞踊発表
  - ▽4月28日(土)～30日(月)
    - 9時 第18回大館市四季の観光写真展 (中央公民館)
  - ▽4月29日(日)
    - 9時 第33回秋田県比内鶏、第17回秋田県金八鶏展覧会
    - 12時 第38回山田記念ロードレース (長根山陸上競技場)
  - ▽4月30日(月)
    - 11時 第4回歌謡みちのく大競演会 (市民体育館)
  - ▽5月1日(火)
    - 15時 民謡日本一ショー
  - ▽5月2日(水)
    - 18時 舞踊発表
  - ▽5月3日(木)
    - 8時 第29回全県選抜高等学校柔道大会 (市民体育館)
  - ▽5月4日(金)
    - 8時 第86回秋田犬保存会本部展
  - ▽5月5日(土)
    - 14時 市民カラオケ大会
    - 9時 第45回秋田県声良鶏展覧会
    - 15時 閉会式
- ※天候等の都合により、行事を変更・中止する場合があります。ご了承ください。
- 問い合わせ・桜まつり実行委員会 ☎42-4360